



株主のみなさまへ

第70期 中間株主通信

2019年6月1日 ▶ 2019年11月30日

CONTENTS

- P.1 トップインタビュー
- P.4 ネットショップのご案内
- P.5 連結財務データ
- P.6 会社情報／株式情報



ごあいさつ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2019年11月30日をもって第70期上半期が終了いたしましたので、ここに事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年2月

代表取締役社長 金森 武

Q.当第2四半期の業績はいかがでしたか。

A.増収減益となりました。

売上高については、外商事業において前期及び当期に獲得した新規得意先による売上が増加したことや、アメリカ事業において既存店舗やネットショップの売上が順調に推移していることなどから、315億92百万円(前年同期比2.7%増)と増収になりました。

利益面については、売上増加に伴い売上総利益が増加したものの、仕入価格や物流費の上昇を吸収しきれず、営業利益は1億21百万円(前年同期比49.4%減)、経常利益は1億48百万円(前年同期比45.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は66百万円(前年同期比61.2%減)と減益になりました。

Q.各事業の状況について説明をお願いします。

A.収益改善をめざし、各事業の取り組みを進めています。

外商事業

売上高については、外食チェーンをはじめとする既存得意先の売上が減少したものの、前期及び当期に獲得した新規得意先売上が寄与し、207億30百万円(前年同期比2.1%増)となりました。

利益面については、人件費や配送費など販管費率の上昇により、営業損失1億39百万円(前年同期は営業利益92百万円)となりました。

当事業を取り巻く環境は厳しい状況が継続することが予想されますが、新規開拓や既存得意先との取引深耕に努めるとともに、配送効率の向上などローコストオペレーションを追求し、収益改善に注力していきます。

アメリカ事業

売上高については、既存店売上が前年同期比2.9%増と好調に推移したことに加え、前期に開業した新規店舗やネットショップの増収も寄与し、99億32百万円(前年同期比5.0%増)となりました。

営業利益については、売上増加に伴い売上総利益が増加したことから、7億25百万円(前年同期比18.4%増)となりました。

各店舗においては、青果品の取扱強化やキャッシュレス決済への対応拡充、SNSによるお買い得情報の発信など、顧客利便性の向上に取り組み、飲食店等の業者のお客様だけでなく一般のお客様のご来店数も増加しています。引き続き、様々なお客様にご評価いただけるような店舗づくりに取り組んでいきます。

水産品事業

売上高については、既存得意先との取引深耕や新規得意先の開拓に努めてきましたが、輸出販売が前年同期と比べ減少したことなどから、9億94百万円(前年同期比5.6%減)となりました。

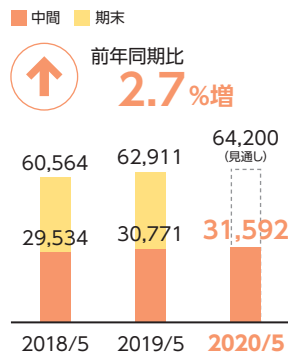
営業利益については、人件費や運搬費等が増加したことから、13百万円(前年同期比16.4%減)となりました。

当事業では、食品メーカーや大手水産会社などの国内既存得意先や輸出販売先との関係強化に努めるとともに、タコやイカなど貝類以外の商材の開発に取り組んでいます。

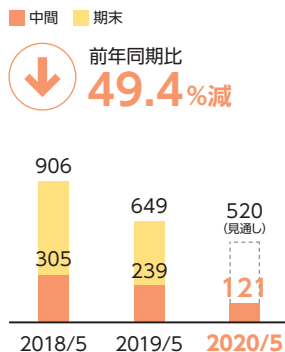
引き続き、国内外の販路拡大に努めるとともに、外商事業・アメリカ事業と連携し幅広いお客様に当社グループの水産品を提供していきます。

連結財務ハイライト

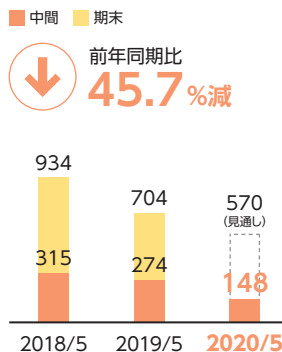
売上高 (百万円)



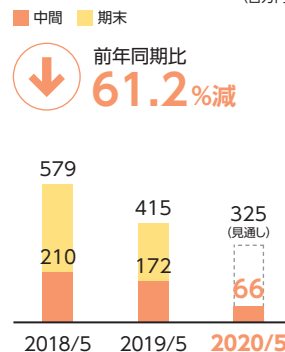
営業利益 (百万円)



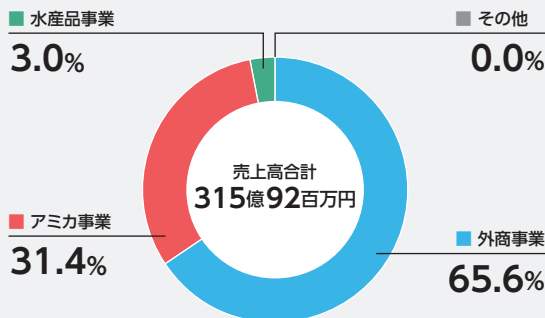
経常利益 (百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (百万円)



セグメント別 売上構成比



(注) 1.「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業を含んでおります。
2.セグメント別の売上構成比は、セグメント間の内部売上高等を除いた数値を使用して算出しております。

Q.通期の見通しについてご説明ください。

A.増収減益を計画しています。

通期の業績については、売上高642億円(前期比2.0%増)、営業利益5億20百万円(前期比20.0%減)、経常利益5億70百万円(前期比19.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益3億25百万円(前期比21.8%減)を計画しています。

売上高については、上期同様に各事業の取り組みを通じ、通期では前期比2.0%増の増収を計画しています。

利益面については、人件費や運搬費など販管費率の上昇が見込まれることから、前期を下回る計画としています。

Q.株主の皆様へメッセージをお願いします。

A. 5期連続増配を予定

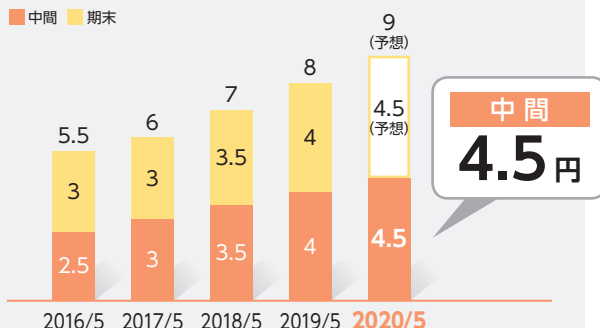
企業価値のさらなる向上に努めていきます。

当第2四半期の配当金は、1株当たり**4.5円**といたしました。期末配当金は**4.5円**を予定しており、年間配当金は**9円**、**5期連続増配**を予定しています。

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題のひとつと考え、今後の事業展開を勘案しつつ、安定的かつ継続的に配当を行うことを基本方針としています。

今後も株主の皆様のご期待にお応えするよう、企業価値のさらなる向上に努めてまいります。株主の皆様には、一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1株当たり配当金(円)



(注)当社は2017年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。
上記は、2016年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

／ プロの厨房からご家庭まで ／

アミカネットショップ

アミカネットショップは、業務用食品を中心に4,000種類以上の豊富な商品を取り揃えるプロご用達食品通販サイトです。おかげさまで全国のお客様に愛顧いただき順調に会員数を増やしています。ぜひ一度お立ち寄りください。

アミカネットショップの便利なサービス

POINT
1

24時間365日
注文可能



POINT
2

午前11時までのご注文で
最短翌日お届け



POINT
3

マイページ登録で、
次回以降の注文も簡単



POINT
4

レコメンド機能



POINT
5

取扱商品
約4,000種類!



POINT
6

スマートフォンからも
楽々注文!



POINT
7

入会金年会費 無料

POINT
8

10,000円(税込)以上で
送料無料* (一部地域を除く)
※アミカネットショップ本店の場合

POINT
9

買えば貯まる
1%のポイント還元

POINT
10

全国配送



お買い求めはこちらから

●アミカネットショップ本店
<https://www.amicashop.com>

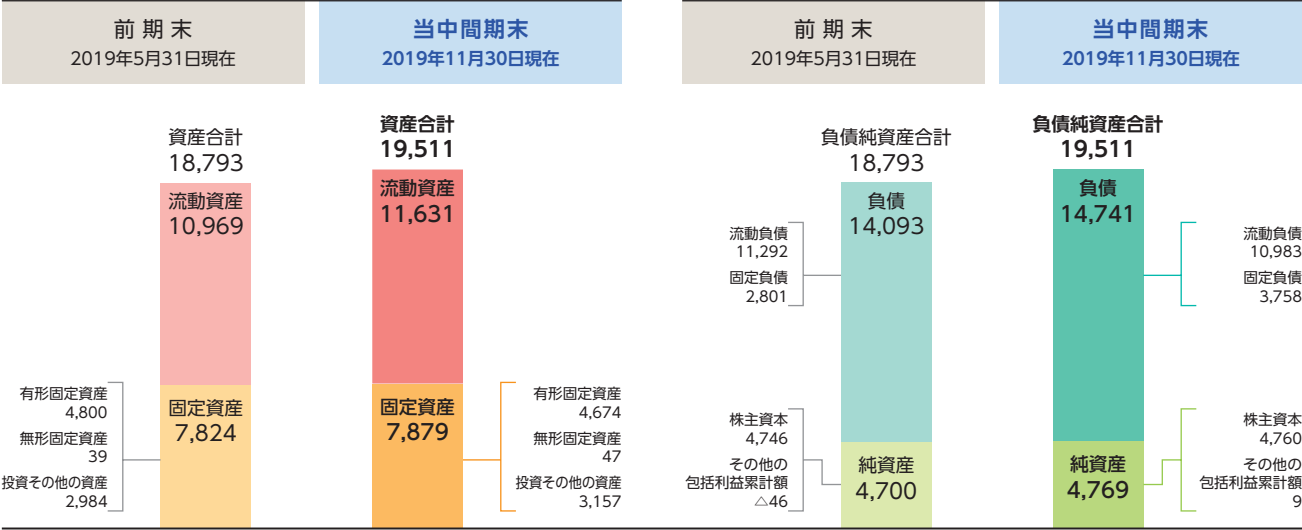
●アミカネットショップYahoo!店
<https://store.shopping.yahoo.co.jp/amicashop>

●アミカネットショップ楽天市場店
<https://www.rakuten.co.jp/amicashop/>

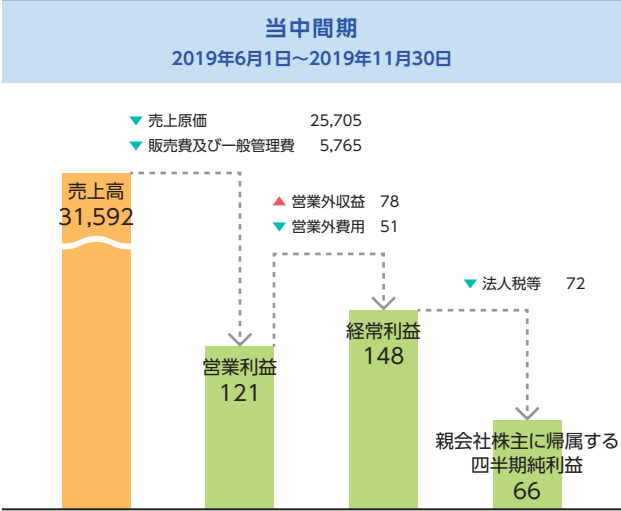
NEW
OPEN



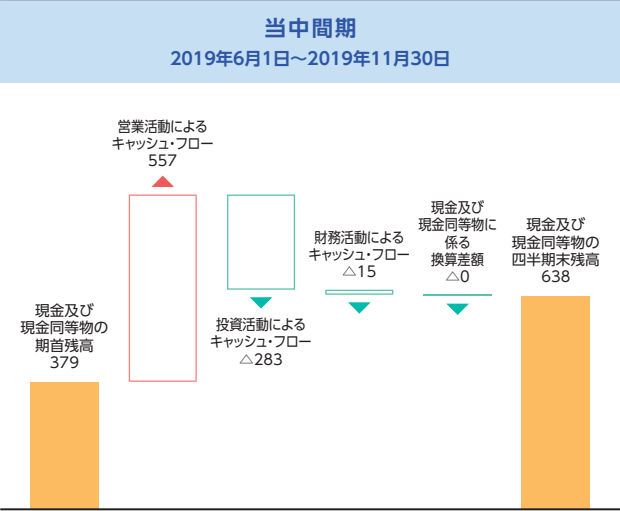
連結貸借対照表の概要 (百万円)



連結損益計算書の概要 (百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



会社概要 2019年11月30日現在

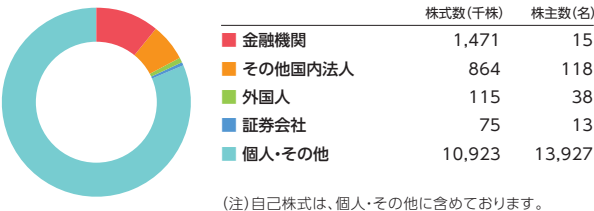
商 号	株式会社大光
本 社 所 在 地	岐阜県大垣市浅草二丁目66番地
創 業	1948年6月
設 立	1950年12月
資 本 金	10億7,637万円
事 業 内 容	食品卸売業及び食品小売業
連 結 従 業 員 数	978名(内パート・アルバイト438名)
子 会 社	株式会社マリンデリカ

株式の状況 2019年11月30日現在

発行可能株式総数	30,720,000株	
発行済株式の総数	13,450,800株(自己株式を含む)	
株主数	14,111名(自己株式を含む)	
大株主		
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
金森 武	2,330,000	17.58
金森 久	1,168,000	8.81
大光従業員持株会	872,500	6.58
金森 智	720,000	5.43
株式会社大垣共立銀行	640,000	4.82
倭 雅美	272,000	2.05
株式会社トーカン	240,000	1.81
大光取引先持株会	201,200	1.51
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口5)	161,400	1.21
株式会社十六銀行	160,000	1.20

(注) 1. 当社は、自己株式200,012株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
2. 持株比率については、自己株式を控除して算出しております。

所有者別株式分布状況

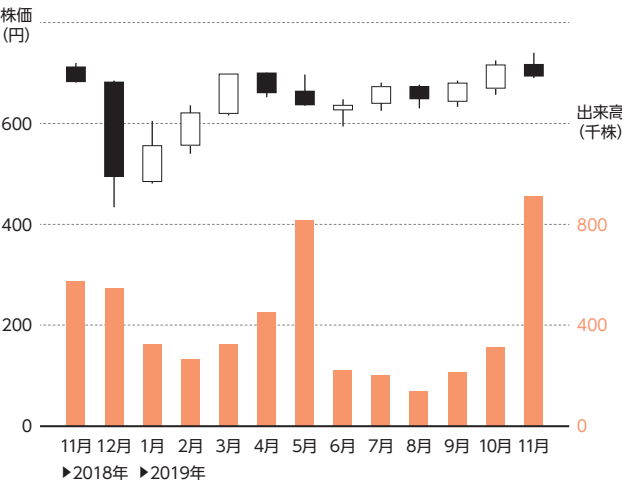


役員 2019年11月30日現在

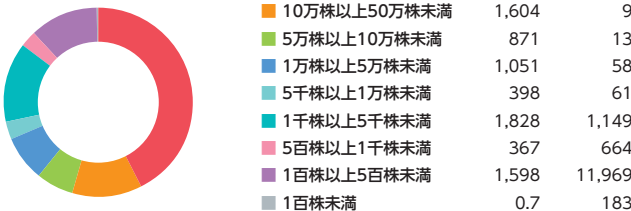
代表取締役社長	金森 武	取 締 役	藤澤 浩
専務取締役	倭 雅美	取 締 役	高橋 章夫
専務取締役	金森 久	取 締 役	小林 秀幸
常務取締役	秋山 大介	社外取締役	吉田 真司※
		社外取締役	吉村 有人※
		社外取締役	前川 弘美※

※は、監査等委員

株価チャート



所有株式数別株式分布状況



株主メモ

事業年度 毎年6月1日から翌年5月31日まで

定時株主総会 毎年8月

基準日
定時株主総会の基準日 毎年5月31日
期末配当金の基準日 毎年5月31日
中間配当金の基準日 毎年11月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 (電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話番号0120-782-031(フリーダイヤル)

【住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について】

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

【未払配当金のお支払いについて】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、最新のニュースや店舗情報など、当社をご理解いただくための様々な情報を提供しております。



<http://www.oomitsu.com>

株主優待制度のご案内

当社は、株主の皆様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に保有していただく株主様の増加を図ること、ならびに株主優待制度を通じた当社事業への理解促進を図ることを目的として株主優待制度を設けております。



当社から株主様へQUOカードをお送りします。当社からお送りするQUOカードを未使用の状態当社アミカ店舗へご持参いただきました株主様には、QUOカードを倍額の「アミカ商品券」に交換させていただきます。

1 対象株主様 毎年5月末日現在及び11月末日現在の当社株主名簿に記録された1単元(100株)以上保有の株主様を対象といたします。(それぞれ8月下旬、翌年2月中に発送予定)

2 優待の内容

所有株式数	優待内容
100株以上500株未満	QUOカード500円分 又はアミカ商品券1,000円分
500株以上1,000株未満	QUOカード1,000円分 又はアミカ商品券2,000円分
1,000株以上2,000株未満	QUOカード2,000円分 又はアミカ商品券4,000円分
2,000株以上	QUOカード3,000円分 又はアミカ商品券6,000円分